

# 全国47都道府県 新型コロナ対応緊急アンケート調査

## 愛媛県

■問1  
観光誘客促進事業。  
〔内容〕1人泊6000円以上の県内宿泊旅行に対し、5000円を割引。※Go Toトラベルを併用する場合は1人泊1万2000円以上の宿泊旅行が対象。  
〔対象者〕新型コロナの感染状況により変更しながら実施。(MAX)中四国および大分県、高知県在住者。(MIN)愛媛県民。  
■問2  
宿泊者数：約10万3000人泊。  
■問3  
県内の感染状況が落ち着いたら、2020年度と同様の観光誘客促進事業を実施する予定。  
■問4  
県内観光促進プロモーション支援事業。  
県内の宿泊事業者団体または県内の宿泊事業者を含む5以上の観光関係者で構成されたグループが実施する、以下①～③のいずれかに該当する取り組みに係る広告費の一部を支援する予定。  
①マイクロツーリズムの定着。②ビジネス利用に代わる平日の旅行者獲得に向けた取り組み。③夜間・早朝のコンテンツを活かした宿泊につながる取り組み。

## 福岡県

■問1  
1.「福岡の魅力再発見」九州キャンペーン。  
事業期間：R2.7.1～R2.9.30。  
対象地域：九州在住者。  
助成方法：①コンビニエンスストアで発券できる宿泊券の発行。②宿泊予約サイトで利用できる割引電子クーポンの発行。③県内旅行事業者等が造成する旅行商品の割引支援。  
助成内容：①、②の場合、1泊当たりの宿泊費の1/2以内を助成(最大5000円)。③の場合、旅行商品代の1/2以内を助成(最大5000円〈宿泊〉、最大3000円〈日帰り〉)。  
送客目標：15万人。  
2.「福岡の避暑の旅」観光キャンペーン。  
事業期間：R2.11.5～R3.7.31。  
対象地域：全国。  
助成方法：コンビニエンスストアで発券できる宿泊券の発行。  
助成内容：1泊当たりの宿泊費の1/2以内を助成(最大5000円)。  
送客目標：10万人。  
■問2  
1.「福岡の魅力再発見」九州キャンペーン。  
宿泊者：約10万人。日帰り：約5000人。  
2.「福岡の避暑の旅」観光キャンペーン。  
宿泊者：8万4000人(1月末時点)。  
■問3  
1.「福岡の避暑の旅」観光キャンペーン第2弾の実施。  
【事業期間】時期未定。  
【助成内容】問1の2「福岡の避暑の旅」観光キャンペーンに同じ。  
【送客目標】39万人泊。  
2.旅行商品造成支援。  
県内中小旅行会社が企画する県内旅行商品造成支援の実施。  
【助成内容】1泊当たり最大5000円(宿泊)。1日当たり最大3000円(日帰り)。  
【送客目標】2万人(宿泊1万人、日帰り1万人)。  
■問4  
1.外国人観光客受入環境整備事業。  
2.宿泊施設受入対応強化支援事業。  
3.飲食店受入環境整備促進事業。  
4.修学旅行誘致促進事業。  
5.新たな観光地域づくり事業。  
6.テーマ別観光振興事業。  
7.日田彦山線沿線地域観光振興事業。

## 佐賀県

■問1  
新型コロナウイルス感染症拡大の影響で落ち込んだ県内の観光需要の回復・維持を図るため、令和2年7月1日から令和2年12月31日まで「佐賀支え愛宿泊キャンペーン第1弾」、令和2年10月22日から令和3年3月31日まで「佐賀支え愛宿泊キャンペーン第2弾」と題しまして、佐賀県民・九州域内の方を対象とした観光誘客キャンペーンを行い、佐賀県内の宿泊施設にご宿泊いただいた方の宿泊代金を1人1泊最大5000円割引く事業を実施いたしました。また、同キャンペーン期間中に、平日(月曜～金曜宿泊)を対象に、県産品をプレゼントする佐賀支え愛平日宿泊運動を実施し、平日の誘客強化を図りました。  
■問2  
令和2年7月1日から令和2年12月31日に実施した「佐賀支え愛宿泊キャンペーン第1弾」では、約4万人誘客、令和2年10月22日から令和3年3月31日に実施した「佐賀支え愛宿泊キャンペーン第2弾」では約5万人誘客を行い、県内の宿泊施設、観光事業者の需要回復を図りました。  
■問3  
佐賀支え愛宿泊キャンペーン第3弾と題し、佐賀県民の県内の旅行商品・宿泊代金が、1人1泊最大5000円(代金の50%を上限)を割引く事業を実施しています。併せて、県内のお土産物店や飲食店で使える最大2000円分の地域限定クーポンを発行し、県内の宿泊施設、観光施設等への観光需要の回復を図っておりま

す。当キャンペーンは、観光庁の補助金を活用している事業で、令和3年4月15日から取り組んでおります。  
■問4  
2020年度においては、県内の宿泊施設、貸し切りバス・タクシー会社、観光施設への支援金を交付し、新型コロナウイルス感染症の影響により、甚大な被害を受けている事業者の事業継続のための支援を行いました。

## 長崎県

■問1  
実施した。  
①「ふるさとで再発見の旅～宿泊施設応援キャンペーン」：県内在住者を対象に対象宿泊施設に宿泊した場合、一律5000円を割引く(実施期間R2.6.1～7.31)。  
②「「ながさき癒し旅、ウェルカムキャンペーン」：全国の方を対象に対象宿泊施設に宿泊した場合、一律5000円を割引く(実施期間R2.6.19～7.31)。  
③「ふるさとで心呼吸、の旅キャンペーン」：県内在住者を対象に対象宿泊施設に宿泊した場合、一律5000円を割引く(実施期間R3.3.8～4.30)。※4月23日から利用をいったん停止中。実施期間延長予定。  
■問2  
①「ふるさとで再発見の旅」：利用宿泊者数13万7216人泊。  
②「ながさき癒し旅」：利用宿泊者数10万8663人泊。  
③「ふるさとで心呼吸の旅」：実施中のため実績はまだ出ておりません。  
■問3  
現在実施中および今後実施予定あり。  
①「第2弾ふるさとで心呼吸、の旅キャンペーン」：県内在住者を対象に対象宿泊施設に宿泊した場合、代金の50%(上限5000円/泊)を割引く。また、旅行会社で割引された旅行商品を販売する。さらに、R3.5.1以降の旅行には地域限定クーポン2000円/人(泊)を付与(実施期間R3.4.15～5.31)。※4月19日から新規予約を、4月23日から割引適用をいったん停止中。  
②Go Toトラベル終了後に独自キャンペーンを実施予定(内容未定)。  
■問4  
①観光地受入態勢ステップアップ事業。  
事業者の雇用確保および新型コロナ収束時の反転攻勢を見据えた環境整備のため、宿泊事業者等が実施する受け入れ態勢強化への取り組みの企画提案を公募、採択された事業に対して所要の人件費および諸経費を支援。  
②宿泊施設安全・安心・快適化促進事業。  
宿泊施設に対して、衛生活態改善等の診断・助言を行うアドバイザーを派遣、そのアドバイザーの助言をもとに宿泊施設が実施する衛生面に関する装置の導入や施設改修にかかる経費を支援。

## 熊本県

■問1  
実施した(内容は下記の通り)。  
事業名：「くまもつ泊まろうキャンペーン」事業。  
内容：国の「Go Toトラベル事業」開始までの期間に、県内在住者を対象に宿泊旅行に対する割引助成を実施。  
期間：令和2年7月6日～8月31日(予約は8月2日まで)。  
助成額：1万円以上の宿泊料金に対し、5000円。1万円未満の宿泊料金に対し、半額。  
■問2  
「くまもつ泊まろうキャンペーン」では、延べ6万850人か利用された。  
■問3  
実施した(感染状況を踏まえ、今後、国の地域観光事業支援を活用し、実施予定)。  
事業名：「くまもと再発見の旅～身近な人と身近な旅へ～」事業。  
内容：県内在住者を対象に宿泊旅行に対する割引助成を実施。  
期間：令和2年3月16日～4月28日まで(ただし、県内の感染者数が増えてきたことから、4月20日以降の新規予約を停止)。  
助成額：①(日曜～木曜)1万円以上の宿泊料金に対し、5000円。1万円未満の宿泊料金に対し、半額。②(金曜・土曜・祝日前)1万円以上の宿泊料金に対し、3000円。1万円未満の宿泊料金に対し、1500円。  
主なポイント：①利用者制限(普段から日常的に接している人と4人以下、同居家族・同居人は5人以上でも可)。②平日に分散化(平日に助成額を高く設定)。  
③感染防止対策の徹底(旅行者は、「宿泊旅行での感染リスクを下げる4つのステップ」の順守を宣言。備考：今後も、感染状況を慎重に見極め、観光庁の「地域観光事業支援」を活用して、実施予定(5月GW明け後に実施を予定していたが、感染者数が増加傾向であったため、実施していない状況)。  
地域観光事業支援では、宿泊旅行に対する割引助成のほか、日帰り旅行に対する割引助成および地域限定のクーポン券の付与を検討。

■問4  
—

## 大分県

■問1  
●「応援割」(R2.6.1開始)※大分県民向け。  
旅行代金への助成補助率 定額5000円/人・泊。  
●「旅クーポン」(R2.7.13開始)※大分県民向け。  
旅行代金への助成補助率 定額5000円/人・泊。

●「おとなり割」(R2.7.13開始)※隣県向け(熊本県、宮崎県、愛媛県)。  
旅行代金への助成補助率 定額5000円/人・泊(※適用金額の制限あり)。  
●福岡県民向け誘客対策(R2.10.1開始)。  
県内に宿泊予約された方にガソリン券や県産品をプレゼント。  
■問2  
成果については非公表。  
■問3  
●「新しいおおいの旅割」(R3.3.20開始)※大分県民向け。  
旅行代金への助成補助率 1/2。限度額 5000円/人・泊。クーポン券の発行 限度額2000円/人・泊。※5月から開始予定。  
■問4  
—

## 宮崎県

■問1  
1 県民旅行応援キャンペーン。  
ホテル・旅館等における県民向け宿泊クーポン等の販売。  
額面5000円のクーポンを2500円で販売。  
2 隣県との相互誘客「おとなり割」。  
大分県との連携による相互誘客の実施。  
1万円以上の宿泊旅行に対し、1名につき5000円割引。5000円以上の日帰り旅行に対し、1名につき2500円割引。  
3 県内日帰りバスツアー。  
県民の貸し切りバス等を活用した県内日帰り旅行を支援。  
5000円以上の旅行商品に対し、1名につき最大2500円割引。  
4 教育旅行の推進。  
小中学校等が県内で教育旅行を行う場合の貸し切りバス借り上げに対する支援や、教育旅行を受注する旅行会社への商品企画開発費を支援。  
貸し切りバス：1台につき1日5万円上限。商品企画開発費：1人泊当たり2000円。  
5 O T Aを活用した宿泊割引キャンペーン。  
O T Aを通じて県内宿泊施設を利用する場合に、G o T oトラベルキャンペーンと併せて、最大50%の割引を実施。  
G o T oトラベルキャンペーンの割引(35%)に最大15%上乗せ。

■問2  
1 販売枚数：7万8176枚(販売率：約98%)。  
2 利用者数：3559人。  
3 利用者数：1835人。  
4 利用学校数：248校。  
5 利用数：3万8631人泊。  
■問3  
1 県民県内旅行キャンペーン。  
観光庁の地域観光事業支援(需要創出支援)を活用した県民向け県内旅行キャンペーンを実施予定。  
2 教育旅行の推進。  
県内で教育旅行を行う場合の貸し切りバス借り上げに対する支援や、教育旅行を受注する旅行会社への商品企画開発費を支援予定。  
■問4  
1 県内宿泊事業者への感染拡大防止策等への支援。  
観光庁の地域観光事業支援(感染拡大防止策等支援)を活用し、宿泊事業者が取り組む感染拡大防止対策や前向き投資への支援を実施。  
2 観光関連産業と連携した誘客効果の高いキャンペーン。  
宿泊と遊び・体験メニューを組み合わせた割引キャンペーンや県内宿泊客対象のレンタカー代金キャッシュバックキャンペーン等の実施。  
3 タクシー観光キャンペーン。  
県内観光での利用を対象としたプレミアム付きタクシー回数券の販売を実施中(3000円回数券を1500円で販売)。

## 鹿児島県

■問1  
1 ディスカバー鹿児島キャンペーン(ふるさと鹿児島魅力発見宿泊事業)。  
①宿泊券およびタクシー券の発行。  
県民が県内の宿泊施設で利用できる宿泊券(1人当たり1万円分)を4万枚発行。および併せて利用できるタクシー券(1組500円券×6枚つづり)を1万組発行。  
2 今こそ鹿児島の旅。  
①県民向けプレミアム付き宿泊券の発行。  
県民が県内宿泊施設や旅行会社等で利用可能な宿泊券(1セット：額面2500円×2枚つづり)を2500円で2万セット販売。  
②旅行商品の割引助成。  
旅行会社が販売する九州域内および県民向けの鹿児島県内旅行商品について割引助成を実施。旅行代金の5割(上限：1万円、離島〈奄美群島を除く〉1万5000円、奄美群島2万円)助成。  
■問2  
1 ディスカバー鹿児島キャンペーン(ふるさと鹿児島魅力発見宿泊事業)。  
宿泊券利用実績：2万8899枚、2億8758万8606円。タクシー券利用実績：2万5185枚、1227万290円。  
2 今こそ鹿児島の旅。  
3月末まで事業実施のため、実績集計中。  
■問3  
○今こそ鹿児島の旅(第2弾)。  
国の地域観光事業支援を受け、県民向けに旅行会社が販売する旅行商品のうち、県内で宿泊を伴う旅行商品の割引を実施する(1人1泊当たり旅行代金の50%、

5000円上限)。  
また、1万5000円以上の旅行商品購入者に対して、県内での飲食や土産物品の購入等に使えるクーポンを、1人1泊当たり旅行代金の2000円分付与する。  
■問4  
1 誘客取り組み支援事業。  
宿泊施設およびバス事業者が、自ら行う誘客取り組みや受け入れ環境等の整備を支援する。  
(1)誘客取り組み支援、受け入れ環境整備(対象者：宿泊施設およびバス事業者)。  
補助率2/3(補助上限額100万円)。  
対象となる取り組み：需要回復のための誘客促進・販売促進、受け入れ環境整備など。  
(2)緊急対策支援(対象者：宿泊施設)。  
補助率1/2(補助上限額200万円)。  
対象となる取り組み：感染防止に資する宿泊プランの割引提供。  
2 宿泊施設感染防止対策支援事業(令和2年度事業)。

新型コロナウイルス感染拡大防止と経済活動の両立を図るため、県内宿泊施設を対象に感染防止物品等の購入や施設改修などの安心安全の取り組みや新型コロナウイルス収束後の事業回復を見据えた取り組みに対して支援を行った。  
3 観光バス・タクシー・レンタカー感染防止対策支援事業(令和2年度事業)。  
人の移動を伴う経済活動により新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、感染防止物品等の購入などの取り組みを行う観光バス・タクシー・レンタカー事業者に対して支援を行った。  
4 新型コロナウイルス感染防止コンシェルジュ養成支援事業(令和2年度事業)。  
安心・安全に本県の観光を楽しんでもらえるよう、宿泊施設の新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するため、宿泊施設従業員向けのセミナーを県内各地で開催し、各施設における新型コロナウイルス感染防止コンシェルジュを養成した。

## 沖縄県

■問1  
以下の事業を実施した。  
1 おきなわ彩発見キャンペーン事業：新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ旅行需要の早期回復を図るため、旅行商品代金に対して県が補助を実施。  
〈第1弾〉対象期間：6月5日～7月30日。補助対象事業者：県内に本社を有するJATAまたはANTAの会員、県内の観光協会。補助の内容：旅行商品の金額(6000円～)に応じ1泊1人当たり3000円～1万5000円補助。  
〈第2弾〉対象期間：7月10日～8月30日。補助対象事業者：楽天トラベル、じゃらん(O T Aにて販売実施)。補助の内容：旅行商品の金額に応じ1泊1人当たり最大1万円を補助。  
〈第3弾〉対象期間：3月10日～4月30日。補助対象事業者：県内に本社、支社のあるJATA、ANTA会員、日本国内のO T A、観光協会。補助の内容：旅行商品の80%を補助(上限は以下の通り)。宿泊旅行商品のみの場合、(日曜～木曜日、祝日泊)旅行会社等8000円、O T A6000円、(金曜、土曜および祝前日泊)旅行会社等5000円、O T A3000円。宿泊旅行商品+α(交通、アクティビティ、観光施設利用)の場合、旅行会社等1万6000円。  
2 家族でStay Hotel事業：沖縄県民を対象に、個人および同居家族の利用に限り、宿泊施設での滞在を基本とした1泊2食付き宿泊商品代金の補助を実施。  
対象期間：2月5日～2月28日。補助対象事業者：県内全ての宿泊施設。補助の内容：1泊1人当たり5000円の定額補助(※5000円以下は補助対象外)。

■問2  
1 おきなわ彩発見キャンペーン事業。  
第1弾(利用件数：2万1299件、利用人数：5万8113件、推計経済効果額：15億7002万2000円)。  
第2弾(利用件数：2万603件、利用人数：5万1318件、推計経済効果額：8億1677万6000円)。  
第3弾は令和3年4月30日が対象期間となっているため現時点においては未集計(予算額3億3000万円)。  
2 家族でStay Hotel事業。  
令和2年2月28日に事業完了したが成果については現在集計中(予算額：2億円)。  
■問3  
●県民の県内周遊を促進する事業として、県民が購入する旅行商品の代金の一部を補助する、おきなわ彩発見キャンペーン第4弾(仮称)の実施を検討している。補助内容としては、観光庁が実施する地域観光事業支援の補助内容をベースとしたものを検討中。  
1人泊当たり5000円・商品代金の50%を上限。  
旅行期間中に使用できるクーポンの発行。1人泊当たり2000円。  
●県内の消費および観光需要の喚起を図るため、利用者が購入する観光体験・アクティビティ商品や観光施設入場料の代金の一部を補助する、おきなわ観光体験支援事業を実施する。補助内容としては、観光体験・アクティビティ商品をオンラインで販売し、クーポン券を発行することで、観光体験や施設の利用を促すもの。  
クーポン額 商品代金(消費税込み)の50%。  
上限 1人当たり5000円。  
●県内旅行需要を喚起するため、県内旅行会社が造成・販売する貸し切りバス等を活用した旅行商品代金に対して沖縄県が補助を行う、おきなわ彩発見バスツアー促進事業第2期を実施する。補助内容としては、旅行商品の金額に応じて補助額を設定し、助成を行う。旅行商品の金額1万5000円以上、補助額6000円。1万円以上1万5000円未満、4000円。7500円以上1万円未満、3000円。5000円以上7500円未満、2000円。2500円以上5000円未満、1000円。  
■問4  
特になし。

# 「県民割」など独自の施策で県内観光・宿泊事業者を支援

観光経済新聞社はこのほど、全国47都道府県を対象に、コロナ下の観光事業者に対する支援策について緊急のアンケート調査を行った。回答を先週、先々週に続き紹介する。

### 【調査方法】

全国47都道府県の観光担当部署に4月中旬、依頼文書と回答用紙をeメールで送付。5月中旬までにeメールまたはファクスで回答を求めた。

### 【質問項目】

#### ■問1

貴自治体で2020年度に「県民割」など、独自の観光事業者支援キャンペーンを行いましたか。行った場合は、その内容をお教えください。

#### ■問2

独自のキャンペーンについて、成果(利用者数、宿泊者数、経済効果など)をお教えください。

#### ■問3

2021年度に「県民割」など、独自の観光事業者支援キャンペーンをすでに進めていたり、今後行う予定はありますか。ある場合は、その内容をお教えください。

#### ■問4

キャンペーン以外の観光事業者への支援策があればお教えください。

〈実施期間および誘客対象地域〉。

実施期間令和2年7月～、誘客対象地域・広島県に居住する者。実施期間令和2年8月～、誘客対象地域・中国5県および愛媛県に居住する者。実施期間令和2年11月～令和3年2月、誘客対象地域・全国。

#### ②誘客促進支援事業。

厳しい経営環境にある観光関連事業者等を支援するため、旅行会社が行う広島県内旅行割引プランの造成に要する経費を支援する。

〈旅行者1人当たりの補助上限額〉。

割引前の旅行プラン販売額(税込み)3万円以上、補助上限額1万5000円以内。割引前の旅行プラン販売額(税込み)2万円以上3万円未満、補助上限額1万円以内。割引前の旅行プラン販売額(税込み)1万円以上2万円未満、補助上限額5000円以内。割引前の旅行プラン販売額(税込み)1万円未満、補助上限額2500円以内。※Go Toトラベルキャンペーンとの併用も可能。ただし、旅行者には最低1000円の負担を求める。

〈実施期間および誘客対象地域〉。

実施期間令和2年7月～、誘客対象地域・広島県に居住する者。実施期間令和2年8月～、誘客対象地域・中国5県および愛媛県に居住する者。実施期間令和2年10月～令和3年2月、誘客対象地域・全国。

#### ■問2

交付件数や延べ宿泊者数については、次の通り。宿泊事業者支援事業 補助金交付件数385件、延べ宿泊者数12万2353人泊。

誘客促進支援事業 補助金交付件数96件、延べ利用者数15万579人。

#### ■問3

県内の新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、「観光誘客促進事業」を実施する予定であるが、開始時期や制度内容については調整中である。

#### ■問4

○観光プロダクト開発促進補助金。事業者が行う「新しい生活様式」に対応した顧客志向の新たな観光プロダクトの開発に対する補助。○デジタル技術等を活用した観光地スマート化推進事業補助金。

国内観光客はもとより、将来のインバウンド需要の回復も見据えながら、誰もが、便利に安全・安心に周遊観光を楽しめるよう、観光事業者等が行うデジタル技術等を活用した受け入れ環境の整備を支援。

## 鳥取県

#### ■問1

鳥取県民を対象に県内観光施設や宿泊施設等を利用した場合の費用を割引。

【期間】6月6日～7月12日、12月7日～1月11日、3月1日～5月31日。

【補助率および補助上限額】補助率：2分の1。上限額：宿泊事業(補助金の上限額：5000円/1人/1泊当たり)、宿泊事業以外(補助金の上限額：3000円/1人/1回当たり)。

【割引施設等】ホテル・旅館等の宿泊施設、観光施設、観光事業者、旅行会社等。

#### ■問2

延べ利用者数19万9000人以上。

#### ■問3

鳥取・島根県民を対象に県内観光施設や宿泊施設等を利用した場合の費用を割引。

【期間】3月1日～5月31日※Go Toトラベル事業が再開した場合、本キャンペーンは終了。

【補助率および補助上限額】補助率：2分の1、上限額：宿泊事業(補助金の上限額：5000円/1人/1泊当たり)、宿泊事業以外(補助金の上限額：3000円/1人/1回当たり)。

【交付先】ホテル・旅館等の宿泊施設、観光施設、観光事業者、旅行会社等。

#### ■問4

観光事業者に特化した支援策はありません。

## 島根県

#### ■問1

しまねプレミアム宿泊券。※紙媒体(クーポン券)、利用者記名式。5000円の宿泊券を3000円で販売(※プレミアム額2000円)。

県内在住者。※1世帯(住所)につき20枚まで購入可能。

申し込み先着順による販売。合計18万枚。販売期間(7月1日～9月30日)。利用期間(7月10日～2月28日)。

#### ■問2

申し込み件数1万6417件、販売実績14万2613枚、経済効果7億300万円。

#### ■問3

再発見! あなたのしまねキャンペーン。(1) # We love山陰キャンペーン。

概要：島根・鳥取両県民を対象に、宿泊費を割引き。割引率：1/2(上限額5000円/1人/1泊当たり)。期間：5月31日(6月1日昼チェックアウト分)まで。※山陰両県の新型コロナウイルス感染症の状況によって対象者が変更となる可能性があります。

(2) 日帰り旅行商品造成支援。県内旅行会社が行う日帰り旅行商品(県が認定したもの)の代金を割引き。

割引率：1/2(上限額5000円/1人/1回当たり)。(3) 地域限定クーポン「しまねっこクーポン」。

概要：県内宿泊施設への宿泊または県内旅行会社が行う日帰り旅行商品を利用された県民の方に、県内の飲食店、土産物屋、交通機関等で利用できるクーポン券を配布。

対象：島根県民。実施時期：4月23日～5月31日まで。

配布するクーポン額：5000円以上の利用、1000円券×2枚。2500円以上5000円未満、1000円券×1枚。

(4) プレミアム観光周遊券。県内観光施設への入場料等に利用できる電子チケット。

1000円分のチケットを500円で購入可。実施期間：6月30日まで。

#### ■問4

特になし。

## 山口県

#### ■問1

「行こうよ。やまぐちプレミアムキャンペーン」と題し、県内の登録宿泊施設での支払いに利用できるプレミアム宿泊券の販売および本県と愛媛県、大分県を結ぶ内航フェリー(3航路)での支払いに利用できるプレミアムフェリー券の販売やOTAを活用した宿泊クーポンの発行などを行った。

プレミアム宿泊券。県内宿泊施設で利用可能な5000円券を半額(割引率50%)で販売。利用期間7月17日～1月15日。販売枚数51万枚。

プレミアムフェリー券。内航フェリーで利用可能な4000円券を半額(割引率50%)で販売。利用期間7月20日～1月15日。販売枚数5万枚。

#### ■問2

プレミアム宿泊券。県内および中国・四国・九州地方にエリアを限定し、7月、9月と2期4回に分けて販売し、いずれも販売開始日に完売。約50万5000枚(99.0%)が利用。参加登録274施設のうち、255施設(93.1%)で利用。

プレミアムフェリー券。宿泊券と同じ販売エリアで7月20日に販売を開始。12月4日に完売。約4万6000枚(92.6%)が利用。

#### ■問3

キャンペーンの第2弾として、プレミアム宿泊券・フェリー券の販売や体験型コンテンツの割引クーポンの発行を行う。

#### ■問4

—

## 香川県

#### ■問1

①うどん県泊まって癒され再発見キャンペーン。期間：令和2年6月19日(金)～令和2年7月31日(金)。内容：宿泊料金等の半額助成。※上限1万円/泊・人。

対象者：香川県内在住者。②うどん県泊まっかがわ割。期間：令和2年8月1日(土)～令和3年6月30日(水)。※12月28日～2月19日の期間は新規・既存予約いずれも一時停止。※令和3年4月4日～5月15日の期間は新規予約の一時停止。内容：宿泊料金等の半額助成。※上限7000円/泊・人。

対象者：四国在住者からスタートし、最大で中国・四国地方在住者まで拡大。※現在は香川県内在住者のみを対象。

#### ■問2

①うどん県泊まって癒され再発見キャンペーン。利用者：2万8261人泊。助成額：約1億6400万円。②うどん県泊まっかがわ割。※R3.3.5までの実績。利用者：4万9115人泊。助成額：約1億7900万円。

#### ■問3

「うどん県泊まっかがわ割」について、新型コロナウイルス感染症拡大により事業の一時停止期間があったことから、事業期間を令和3年6月30日(水)まで延長して実施している。

また、令和3年度においても、県内宿泊促進事業を実施し、観光需要の喚起による社会経済状況の回復に取り組みたい。

#### ■問4

昨年度、「香川県観光・宿泊施設等感染症拡大防止対策支援事業補助金」を創設し、観光施設等、宿泊施設、旅行業者の県内営業所で実施する、衛生用品等の購入や従業員向けの研修など、感染症の拡大防止に資する取り組みへの支援を行った。

また、「宿泊施設感染症拡大防止対策実践事業」として、宿泊施設における新型コロナウイルス感染症対策の強化を図り、旅行者への安全安心なサービスの提供を確保することを目的として、宿泊施設が講じる感染予防対策について、専門家である第三者機関を現地に派遣し、施設の業態や規模に応じた適切な対策を講じられているかどうか、確認、評価し、改善すべき事項等を助言する事業を昨年度から継続して実施している。

## 徳島県

#### ■問1

○とくしま応援割(令和2年6月8日～8月31日)。県民限定で、県内の宿泊施設で宿泊する場合に1人1泊5000円(施設内の飲食代含む)を上限に助成。

○「とくしま再発見ツアー」の造成支援。県内旅行会社による県内交通機関(鉄道、バス、タクシー)と宿泊を組み合わせたツアーに、宿泊料および交通費の1/2(上限20万円)助成。

○「徳島で得するケン(券)」の発行(令和2年8月1日～令和3年2月28日)。「Go Toキャンペーン」で県内登録宿泊施設を利用した方に5000円相当の割引クーポン「徳島で得す

るケン(券)」を提供。※2月1日～は下記「冬のとくしま応援割」で提供。

○冬のとくしま応援割(令和2年12月1日～令和3年2月28日)。

県内の宿泊施設で宿泊する場合に1人1泊5000円(施設内の飲食代土産物購入代、宿泊に伴う交通費含む)を上限に助成。※2月1日～2月28日「徳島で得するケン(券)」を提供。

○もっと!とくしま応援割(令和3年3月1日～5月31日)。

県内の宿泊施設で宿泊する場合に1人1泊1万円(宿泊割十周遊クーポン)を上限に助成。宿泊割：上限5000円/人泊(施設内の飲食、土産物購入を含む)。

周遊クーポン：上限5000円/人泊(宿泊割の範囲内で提供)。

※本県の感染拡大傾向基準「とくしまアラート」がステージⅢとなり、4月21日～一時停止。

#### ■問2

主な事業の効果として、とくしま応援割の利用者数(延べ宿泊者数)：4万2558人、助成金額1億9495万円。

#### ■問3

○もっと!とくしま応援割(令和3年3月1日～5月31日)。

県内の宿泊施設で宿泊する場合に1人1泊1万円(宿泊割十周遊クーポン)を上限に助成。

宿泊割：上限5000円/人泊(施設内の飲食、土産物購入を含む)。

周遊クーポン：上限5000円/人泊(宿泊割の範囲内で提供)。

※本県の感染拡大傾向基準「とくしまアラート」がステージⅢとなり、4月21日～一時停止。

#### ■問4

○徳島県新型コロナ対応!企業応援給付金(申請期間：～令和3年5月31日)。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、営業休止や大幅な売り上げ減少を余儀なくされている県内中小・小規模事業者の事業継続に対し、一時金支給(上限100万円)により支援。

## 高知県

#### ■問1

①高知観光リカバリーキャンペーン。内容：高知県の宿泊旅行を対象に1人(台)当たり最大5000円の交通費を助成。対象期間：令和2年7月22日～令和3年6月30日(予定)。

②「高知でお泊りキャンペーン」(クーポン型)。内容：オンライン旅行会社を通じて、県内宿泊施設で使える宿泊割引クーポンを発行。対象期間：令和2年6月12日～令和2年8月30日、令和3年3月8日～令和3年3月21日、令和3年3月22日～令和3年4月6日。

③「高知でお泊りキャンペーン」(プレゼント型)。内容：県内在住者を対象に抽選で5000名に県内宿泊施設で使える宿泊ギフト券(5000円分)をプレゼント。応募期間：令和3年2月20日～令和3年2月28日。利用期間：令和3年3月8日～令和3年4月28日。

#### ■問2

①高知観光リカバリーキャンペーン。12万6485人(台)申請(令和3年3月31日現在)。

②「高知でお泊りキャンペーン」(クーポン型)。令和2年6月12日～令和2年8月30日：全6223枚のうち6036枚を発行。令和3年3月8日～令和3年3月21日：全603枚のうち603枚全て発行。令和3年3月22日～令和3年4月6日：全2412枚のうち1894枚を発行。

③「高知でお泊りキャンペーン」(プレゼント型)。応募数：2万1433件。当選者：5000名に宿泊ギフト券を発送。

#### ■問3

①高知観光リカバリーキャンペーン。内容：高知県の宿泊旅行を対象に1人(台)当たり最大5000円の交通費を助成。対象期間：令和2年7月22日～令和3年6月30日(予定)。

②「高知でお泊りキャンペーン」(クーポン型)。内容：オンライン旅行会社を通じて、県内宿泊施設で使える宿泊割引クーポンを発行。対象期間：令和3年3月22日～令和3年4月6日、令和3年4月7日～令和3年4月28日。

③「高知観光リカバリーキャンペーン」。

内容：県内在住者の県内旅行を対象に、旅行・宿泊代金の最大50%割引(上限5000円/人泊、日帰り旅行商品の場合は2000円/人)に加えて、土産物屋、飲食店、観光施設等で利用できるクーポン(1人泊当たり2000円分(日帰り旅行商品の場合は1人当たり2000円分))を旅行会社、宿泊施設を通じて配布。対象期間：令和3年4月29日～令和3年5月31日(予定)。

#### ■問4

●高知観光リカバリーキャンペーン協力金。高知県観光リカバリー戦略の実行に協力いただく旅館、ホテル、タクシー事業者等に協力金を支給。

●安心安全な体験プログラム推進協力金。安心安全な体験プログラムの提供に協力いただく体験観光事業者等に協力金を支給。

●事業者が行う感染症対策や新サービス展開等の「新しい生活様式」の実践に要する経費を支援。

●県民を対象とした「自然&体験キャンペーン」モニターツアーの企画・造成の支援。

●イベント開催時におけるシャトルバス等の運行を支援。

●ワーケーションを推進するための旅館、キャンプ場等の受け入れ環境整備の支援。

●観光施設等緊急整備事業費補助金。「新しい生活様式」や、「社会構造の変化」に対応した宿泊施設の新しいビジネスの構築や屋外観光施設の整備等に要する経費を支援。

以上、令和2年度に実施(一部令和3年度に繰り越し)。

## 岡山県

#### ■問1

○岡山自慢!再発見キャンペーン事業【予算額7479万3000円】。

県民に岡山の魅力を再発見してもらえよう、県民限定の宿泊助成を実施。

宿泊可能期間：7月3日～令和3年2月28日。割引額：5000円/人。

○宿泊予約促進クーポン発行事業【補正後予算額1億6809万8000円】。

中四国9県の在住者を対象に、岡山での3名以上や2泊以上の宿泊を後押しするため宿泊助成を実施。

宿泊可能期間：9月14日～令和3年2月27日。※Go Toトラベルに合わせて12月末日から新規発行を停止。

割引額：5000円/回、3人以上の利用、ほか。

#### ■問2

○岡山自慢!再発見キャンペーン事業：発行した1万人分がほぼ完売となり、岡山の魅力の再発見につながった。

○宿泊予約促進クーポン発行事業：感染の再流行などもあり、約4割程度の執行となった。

#### ■問3

○おかやま宿泊応援キャンペーン。※変更になる可能性があります。

観光需要の早期回復および喚起を図るため、県民を対象とした宿泊助成を実施。

宿泊可能期間：4月下旬～8月31日。※感染拡大等により発行延期。

割引額：平日泊5000円/人、土曜日泊3000円/人。

○お帰りがたい岡山!!キャンペーン。県内宿泊者を対象に、抽選で1万円の宿泊券等をプレゼントし、リピーターの獲得につなげる。

キャンペーン期間：6月～令和3年2月。プレゼント内容：宿泊券(1万円)1万グループ。レンタカークーポン(3000円)500グループ。

#### ■問4

○岡山県バス団体宿泊助成事業。貸し切りバスを利用した教育旅行および団体旅行を実施する旅行会社に対して助成を行う。

助成額：教育旅行1500円/人泊。その他団体旅行3000円/人泊。

○宿泊施設等受入環境整備支援事業。宿泊事業者および観光事業者が実施する、新しい生活様式に対応した施設改修等を支援する。

補助率等：安全安心対策に資する取り組み(宿泊事業者)2/3以内、上限400万円。安全安心対策に資する取り組み(観光事業者)2/3以内、上限200万円。新たな旅の提案に資する取り組み(宿泊事業者)1/2以内、上限500万円。

## 広島県

#### ■問1

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、厳しい経営環境にある旅行者等を支援するため、観光誘客促進事業(①宿泊事業者支援事業②誘客促進支援事業)を実施した。

なお、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、誘客エリアを県内から、中国地方・全国へと段階的に拡大しながら実施してきたところであるが、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴うGo Toトラベル事業の一時停止や本県の「新型コロナウイルス感染症拡大防止集中対策」等を踏まえ、11月末から札幌市および大阪市等の一部の地域の在住者に対して本事業の利用自粛を要請するとともに、12月16日から広島市を目的地とした利用を停止し、さらに、年末から事業終了日である2月末まで事業を停止した。

①宿泊事業者支援事業。厳しい経営環境にある宿泊事業者を幅広く支援するため、県内の宿泊施設が行う各種宿泊割引プランの造成に要する経費を支援する。

〈宿泊者1人当たりの補助上限額〉。割引前の宿泊プラン販売額(税込み)2万円以上、補助上限額1万円以内。割引前の宿泊プラン販売額(税込み)1万円以上2万円未満、補助上限額・割引前の販売額の1/2以内。割引前の宿泊プラン販売額(税込み)1万円未満、補助上限額5000円以内。※Go Toトラベルキャンペーンとの併用も可能。ただし、宿泊者には最低1000円の負担を求める。